

福岡県立図書館報

2013. 3 No. 68

福岡県立図書館映画資料展示

イタリア映画の巨匠
フェデリコ・フェリーニ & ルキノ・ヴィスコンティ作品

期 間：平成24年12月18日(火)～
展示場所：福岡県立図書館 本館1階

スポーツの祭典
—オリンピック映画特集—

なつかしの時代劇
—昭和の名優・名監督—

展示場所：福岡県立図書館 本館1階エントランスホール
別館2階展示コーナー

期 間：平成24年10月2日(火)～10月28日(日)

～7月1日(日)
階エントランスホール
立図書館映画資料展示

表紙：
映画資料展示のポスター

目次

- 福岡県立図書館所蔵の新聞をご紹介…………… 2
- 「特集コーナー」について…………… 4
- 公共図書館等職員郷土資料研修について…………… 6
- 学校貸出図書セット…………… 8

福岡県立図書館所蔵の新聞をご紹介します

福岡県立図書館における新聞等の収集について

新聞は、図書館にとって利用頻度の高い資料です。

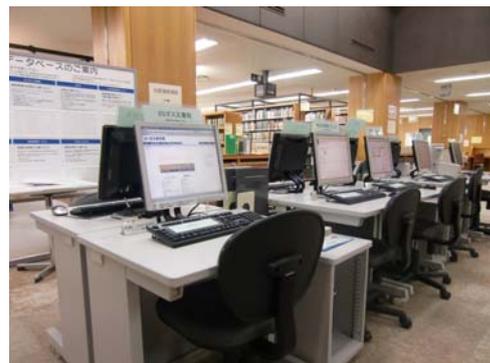
当館では、平成24年度現在19紙を購入。業界紙、書評紙、福岡県内の地域情報紙等寄贈の新聞を含めると、所蔵タイトル数は、500以上になります。

購入新聞タイトル			
西日本新聞	西日本スポーツ	朝日新聞	朝日中学生ウィークリー
毎日新聞	毎日小学生新聞	読売新聞	デイリー読売
日本経済新聞	日経産業新聞	日経流通新聞	日本教育新聞
日刊工業新聞	産経新聞	ビジネス・アイ	新文化(出版業界紙)
九建日報	日経ヴェリタス	日本農業新聞	

また、2階閲覧室では、新聞記事データベース、電子資料（CD-ROM・DVD）を利用する事もでき、事件や事実確認の調査等、利用者からの多くの問い合わせに活用しています。

※西日本新聞のCD-ROM・DVDは、郷土資料課での閲覧となります。

契約新聞データベースタイトル	
聞蔵Ⅱビジュアル	朝日新聞
日経テレコン21	日経四紙
ヨミダス歴史館	読売新聞
西日本新聞パピルス	西日本新聞



電子資料(CD-ROM・DVD)	
毎日新聞	毎日新聞全地方版
西日本新聞(福岡版)	西日本新聞(京築版)
西日本新聞(筑豊版)	

このほか、原紙の補完のため「朝日新聞」「日経新聞」「毎日新聞」の縮刷版、歴史的資料の充実のため、「国際映画新聞」「都新聞」「ユタ日報」等の復刻版の収集にも力を入れ、市町村の図書館への資料面からの支援に努めています。

永久保存紙について

書庫スペースに限りがあるため、当館では、「福岡県内で発行された郷土の新聞」「朝日新聞福岡版」等176紙を永久保存し、その他の新聞については、一定の年限を区切って保存しています。

今回は、永久保存紙のうち、「西日本新聞」と「朝日新聞」についてご紹介します。

西日本新聞

1877年刊行の「筑紫新聞」、1878年創刊の「めさまし新聞」（1789年「筑紫新報」と改題）が合併、1880年「福岡日日新聞」として創刊しました。1942年8月9日新聞統制により、「九州日報」（1887年創刊「福陵新報」、1898年改題）と共に終刊し、1942年8月10日、福岡日日新聞合資会社から「西日本新聞」として発刊しました。現在は、福岡県を中心に九州7県で発行されているブロック紙で、福岡県内では大きく5地区（福岡、北九州、筑豊、筑後、京築）の地方版に分かれています。

当館では、原紙を1891年から保存しています。郷土資料室でマイクロフィルム版、DVD版、CD-ROM版に複製したものを閲覧できます。

また、西日本新聞データベース「西日本新聞パピルス」は、1989年1月以降の記事（但し、1997年までは主要記事のみ）と地方版のほぼすべてを収録し、九州地域の情報収集に大変役立ちます。

所蔵状況

タイトル	明治(1868~1912)	大正	昭和(1926~1989)	平成(1989~)
福岡版(原紙)閲覧用				5年分
福岡版(原紙)保存用	1891~			
福岡版(マイクロ版)	1880~			
福岡版(縮刷版)			1968~1969	
福岡版(CD-ROM・DVD)	1880~1989			
筑豊版(DVD)			1945~2006	
京築版(DVD)			1950~2006	
西日本新聞DB「パピルス」				1989~

朝日新聞

「朝日新聞」については、九州地域の情報に強い「西日本新聞」の資料的補完として、全国的情報に強い縮刷版（東京最終版、含：復刻版）と福岡版（原紙）の収集に努めてきました。

原紙は、朝日新聞西部本社より寄贈された、1960年1月から2007年12月までの北九州最終版と県内の各地方版の月毎に製本されたものと、以降閲覧に供したものを保存しています。

また、朝日新聞のデータベース「聞蔵Ⅱビジュアル」も導入しています。このデータベースは1879年の創刊号から今日までの130年を超える紙面から約1300万件の記事・広告が検索できる日本国内最大級の新聞記事データベースです。福岡県内の地方版については、福岡版を1993年11月より、他の県内地方版を2009年10月より収録しています。

所蔵状況

タイトル	明治(1868~1912)	大正	昭和(1926~1989)	平成(1989~)
福岡版(原紙)				5年分
北九州・県内各地区版(原紙)			1960~2007	
東京最終版(縮刷版・復刻版)	1888~			
外地版(復刻版)			1935~1945	
朝日新聞DB「聞蔵Ⅱビジュアル」	1879~			

以上、当館の新聞資料のほんの一部を紹介しました。この他にもいろいろ所蔵しています。当館HPの「福岡県公共図書館等雑誌新聞総合目録」で検索できますので、どうぞご利用ください。

(資料課)

特集コーナーについて

<設置場所の案内>

本館1階出入口に、特集コーナーを設置しています。

特集コーナーでは、その日その時の世情や利用者ニーズに即応した資料や、県の出先機関である図書館として県民に読んでもらいたい資料を紹介しています(約50冊程度)。

入退館の際に見てもらえるように、ブックトラックの上部にテーマにちなんだイラスト入りのポスターも工夫して掲示しています。



《人目につきやすい出入口付近に展示》

《可動式ブックトラックにポスターをつけて》

<展示の工夫>

更新の頻度は、基本的に2週間に1回です。これは貸出期間に対応していて、返却で来館された際に、また新しいテーマに関する資料を提供できるようにしています。

テーマによっては様々な論点が存在し、意見の対立が見られるものがありますが、利用者に考えるきっかけを提供することも図書館の役目ですから、特定の思想や意見に偏ることがないように配慮して、資料をバランスよく展示しています。

<テーマ選定の背景>

上の写真で紹介している「雪の世界」の特集(1/27~2/9)では、季節にちなんで「雪」にまつわる資料を紹介しました。

古典的名作『雪国』もあれば、児童向けに「雪の女王」を含む『アンデルセン童話集』、雪そのものに注目した『雪の結晶図鑑』等、“読みもの”から“鑑賞するもの”まで幅広いラインナップを心がけています。

また、テーマを決める際のアイデアは以下のとおりです。

◆6/23「福岡県の近世城郭1筑前の部(県教委主催の研究大会)」→【日本の城めぐり】 日本の城を鳥瞰イラストで紹介した資料や、お城が舞台の小説など、“城めぐり”にいきないます。
◆6月第3日曜日「父の日」→【父と子 作家特集】 ＜幸田露伴&文＞＜檀一雄&ふみ＞＜吉本隆明&ばなな＞＜森鷗外&茉莉＞などの著作物を紹介。
◆7/27~8/12「ロンドンオリンピック」→【ロンドンの魅力】 旅行ガイド、ホームズ、赤毛のアン、王室、ビートルズ等、多彩なイギリス文化の魅力を引き出しました。
◆2月は如月(きさらぎ→着更着)の語呂合わせ →【福服着更着】 博多織、染織、着物の図案のほか、福岡の若手工芸作家の手仕事もご案内。 また、着物に使われる久留米紉の紋様にタイトルを赤糸で刺繍したポスターも必見です。

実際どのくらい反響があるのか示したものが、下の表です。

回転率とは、貸出冊数を展示冊数で割ったものです。

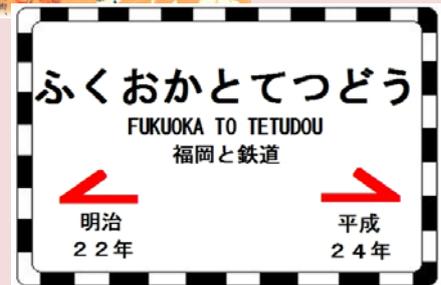
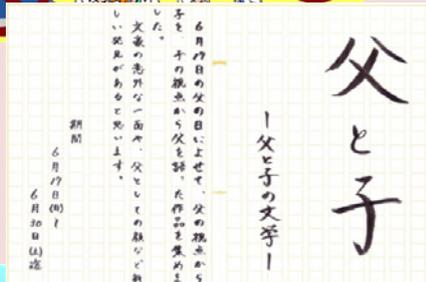
23年度も24年度も多くの利用者に借りられました。

	展示冊数	貸出冊数	回転率
平成23年度	1,455	1,163	80%
平成24年度1月26日現在	1,306	1,163	89%



特集コーナーポスター

☆毎回異なる職員がテーマ設定からポスター作成まで担当し、係で協力して資料を集め、展示しています。



今までの展示一覧表

クリックすると、これまでの展示で使用した資料のリストに移動します。(pdf形式)

- 「ことばの力」の本特集(25.1.13～25.1.26)
- 「図書館員オススメの本」特集(24.12.16～25.1.12)
- 「楽しいお酒 危ないお酒 ～飲酒運転撲滅に向けて～」の本特集(24.12.2～24.12.15)
- 「TPP」の本特集(24.12.2～24.12.15)
- 「宇宙飛行士」の本特集(24.11.18～24.12.1)
- 「オランダ探訪」の本特集(24.11.4～24.11.17)
- 「古典芸能」の本特集(24.10.21～24.11.3)
- 「福岡と鉄道」の本特集(24.10.7～24.10.20)
- 「今、山に登る」の本特集(24.9.23～24.10.6)
- 「救急レスキュー サバイバル」の本特集(24.9.9～24.9.22)
- 「ロボットと未来」の本特集(24.8.26～24.9.8)
- 「夏に読みたい怖い話」特集(24.8.12～24.8.25)
- 「芥川賞直木賞受賞作品」特集(24.7.29～24.8.11)
- 「ロンドンの魅力」の本特集(24.7.15～24.7.28)
- 「冒険の海へ」の本特集(24.7.1～24.7.14)
- 「父と子」の本特集(24.6.17～24.6.30)
- 「日本の城めぐり」の本特集(24.6.3～24.6.16)
- 「ワンダフルワールド 生き物たちの不思議な世界」の本特集(24.5.20～24.6.2)
- 「医師と看護師」の本特集(24.5.6～24.5.19)

★過去のテーマのポスターやリストは、当館ホームページ上でご覧いただけます。

(参考調査課)

公共図書館等職員郷土資料研修について

1 郷土資料研修について

平成24年度公共図書館等職員郷土資料研修は、10月15日（月）に開催し、24名の参加がありました。この研修は、平成22年度より実施しており、今年度で3年目になります。

郷土資料に関する研修は、21年度までは、初任者研修会や資料収集・整理研修会の中で取り上げられていましたが、郷土資料に特化した研修は、この研修が初めてです。

公共図書館に寄せられる資料や情報への要求が、高度化・多様化する中で、地域固有の資料群である郷土資料への要求は、今後ますます高まると予想されます。こうした状況の中で、郷土資料の収集・保存から、利用サービス、レファレンスツールの作成等、郷土資料全般について、実務担当職員を対象とした研修を実施することにしました。

2 研修の内容

研修内容は、①福岡県の歴史に関する講義（60分）、②郷土資料全般に関する講義（50分）、③当館作成のデータベースの説明（20分）、④演習（150分）の4つです。

①福岡県の歴史に関する講義

郷土資料のサービスには、郷土の歴史や地理に関する知識が必要となります。実際に業務を行っていく中で、断片的な知識は増えていきますが、それを体系的に学ぶ機会はあまりないのが現状です。担当職員は、経験の蓄積に加えて、資料に目を通すなどの自己研鑽が必要となります。この講義は大まかな流れを知識として身につけることを意図したものです。

22年度は、古代から福岡県の成立までを取り上げましたが、内容が広範となり、時間が不足したため、23年度からは福岡県の近代をテーマにし、講師を九州歴史資料館の学芸員の方をお願いしています。23年度は通史的な内容でしたが、24年度は、多様な切り口が考えられる福岡県の近代を、日本の近代化を支えた「鉄と石炭」をテーマにスライドを使って講義していただきました。福岡県には、筑豊と三池に炭鉱があったことが、明治34年の八幡製鉄所開業につながり、それを核に北九州工業地帯が成立し、それが昭和の戦争をはさんでどのような経過をたどったかをお話いただきました。福岡県の近代は、鉄と石炭により、一地域の動向のみならず、全国・全世界に影響を与える（その逆も）こと、国家政策、政治活動、海外との関係、財閥の成長、軍需生産、労働運動などに絡み、急激な成長と一緒に多くのひずみも体現していることを知ることができました。

②郷土資料についての講義

郷土資料の定義とその種類、保存と活用の実例をスライドで紹介しました。この講義では、図書館が郷土資料を収集する意義を伝えています。また、演習でも使用することになる福岡県に関する基本文献の紹介を行いました。



③当館作成のデータベースの説明

当館が作成し、ホームページで公開している郷土資料関係の3つのデータベース、「福岡県関係人物文献検索」、「郷土関係雑誌記事索引」、「古文書等検索」について、実際に検索画面を操作しながら、利用方法の紹介を行いました。実際に使ったことのない参加者もあり、今後のレファレンス業務で活用していただくことが期待されます。

④演習

演習は、事前課題についての班協議による資料研究と、各班2題のレファレンス演習を行いました。

演習の内容は、毎年変更しています。22年度は、『角川日本地名大辞典 40福岡県』（角川書店 昭和63年刊）の記述の確認と、自治体が発行する市町村史誌の内容確認の事前課題をもとに、班で比較検討を行いました。

23年度は、地名に関するレファレンスをテーマにし、自館が所蔵する地域の地図資料の把握、小字がわかる地図資料の所蔵の確認を行いました。

24年度は、事前課題として、レファレンスツールの作成（所蔵する住宅地図一覧表の作成、地域の調べ学習に役立つ郷土資料のリスト作成）を取り上げました。住宅地図の一覧表作成は、所蔵状況を表形式にして便利な自館ツールの一例として作成してもらいました。もう一方の「地域の調べ学習に役立つ郷土資料のリスト作成」は、自館が所蔵する郷土資料を実際に確認し、その中から子どもが使える資料を選ぶこと、レファレンスツールとなる資料リストを作成することを目的としています。参加者の中には、この機会に利用者への配布を前提としたリストを準備した方もいました。

レファレンス演習は、各班に2問出題しました。そのうちの1問は、『西日本新聞(福岡日日新聞)』の記事を確認する問題だったので、マイクロフィルムやDVDを、実際に機器を使って閲覧する機会となりました。



3 成果と課題

3年間にわたり実施した郷土資料研修へは、県内公共図書館40館（分館含む）、延べ67名の参加がありました。初年度は定員を超える申込がありましたが、24年度は参加希望者を全員受入れることができました。

この研修は、参加者に、郷土資料の収集・保存において図書館が担う役割を再確認していただき、郷土資料を利用した図書館の可能性を考える機会となったこと、また、研修内容を館内に伝達することで、情報や知識の共有を図っていただくことを成果としてあげることができます。

当館にとっては、研修を実施したことが、県内の郷土資料サービスの現状を知る機会になり、研修準備が郷土資料課職員の担当業務の確認、学習の機会にもなりました。

今後の課題としては、未参加の館への受講の呼びかけ、研修内容や成果の公開などがあります。

（郷土資料課）



学校貸出図書セット

学校へ無料配送できるようになりました!

県立図書館では、学校支援サービスの一つとして『学校貸出図書セット』を平成17年度より運用しています。これは、あらかじめ設定したテーマごとに図書を選び、40冊をセットにして、県内の小・中・高・特別支援学校へ貸し出すサービスです。現在、小学校向けが92セット、青少年(中学校・高等学校)向けが38セットあります。

今年度、小・中学校の学習指導要領の改訂に合わせて、国語科教科書の巻末で紹介されている本のセットを作成しました。また、学校からの要望にお応えして、中・高等学校の修学旅行や職業、伝記のセットも新たに追加しました。他にも、朝の読書や学級文庫として使える「読書支援セット」や、調べ学習に役立つ「教科支援セット」も準備しています。

【申込方法】

申込書に必要事項を記入の上、郵送・FAX・メールでお申し込みください。

申込書は、県立図書館のホームページからダウンロードすることができます。

【貸出・返却方法】

- ① 直接来館（県立図書館での受取・返却です。）
- ② 学校へ直接配送（学校へ直接お届けします。送料は無料です。）

【貸出セット数・期間】 1回につき3セット、4か月まで貸出可。



★詳しいセット内容については、県立図書館のホームページをご覧ください。



学校支援のページ

県立図書館では学校における読書活動の推進や教育活動に役立つ様々な取組を行っています。学校教育にぜひご利用ください。

- ◆学習に活用しませんか
 - ・[パスファインダー～調べ方の近道案内～](#)
 - 子どもたちが調べものをする時の手助けになるように、テーマ別調べ方や参考になる本などをまとめています。小学生向け、一般向け、郷土(福岡県内)についてに分けています。
 - ・[「調べ学習・総合的な学習の時間」に役立つ図書館～利用マニュアル～](#)
 - ・[図書館活用リーフレット「こんなに便利! 図書館の使い方」](#)
 - 学校での図書館教育や調べ学習等でご活用ください。
[≪小学校中学年用≫](#)、[≪小学校高学年用≫](#)
- ◆図書館の本を学校に貸します。
 - ・[学校貸出図書セット事業](#)
 - あらかじめ設定したテーマごとに図書を揃い、セットして貸し出します。小学校向けのセットと中学・高校向けのセットがあります。

★平成24年度は、197セット（83校）の利用がありました。 [25. 3. 1現在]

【小学校 174セット（70校）、中学校 8セット（7校）、高等学校 3セット（2校）、特別支援学校 12セット（4校）】

福岡県 (5校)	福岡市 (15校)	筑紫野市 (3校)	春日市 (5校)	大野城市 (3校)	那珂川町 (1校)
古賀市 (2校)	須恵町 (3校)	久山町 (3校)	篠栗町 (1校)	新宮町 (6校)	宗像市 (5校)
糸島市 (1校)	北九州市 (1校)	直方市 (1校)	久留米市 (3校)	八女市 (1校)	柳川市 (1校)
筑後市 (2校)	飯塚市 (15校)	嘉麻市 (2校)	苅田町 (4校)		

(企画協力課)

編集・発行/平成25年3月

福岡県立図書館 〒812-8651 福岡市東区箱崎1-41-12

TEL (092) 641-1123 (代表) FAX (092) 641-1127 URL <http://www.lib.pref.fukuoka.jp/>